

主体的に考え実行し学年の学習をまとめ上げる3学期！ 3

校長 村上昭夫

○「弥生」の月となりました

暖かくなっていく気候に、「草木がいよいよ生い茂る」という意味があると言われて
います。校内の樹木も芽吹いてきています。春の訪れを感じます。

○一年前を振り返ると

一年前の3月2日（月）から新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために学
校が臨時休業となりました。あれから一年たちました。6月に学校が再開され、
徐々に教育活動が通常に近づいていく日々でした。3年生を始め2，1年生は、思
い出を積み重ね、様々なことを乗り越え、考え努力し成長してきました。

●「学校には、感動がある！」

3年生との校長面接では、このような状況の中、「できること」に感謝し、その大
切な機会に集中して考えて取り組んだことについて多くの生徒が話してくれまし
た。「学校には、感動がある！」と言い続けてきていますが、前向きに取り組むこと
で、この言葉を実感できることがあったことを確認できました。「けやき祭」もでき
る形で実施します。工夫し考えて学級や学年、そして学年を超えた絆を感じてくだ
さい。

■「主体的に考え実行し学年の学習をまとめ上げる3学期！」

生徒の皆さんは、これまでの教育活動において身に付けた力を発揮し、進学、進
級する準備を続けてください。学年末試験は終わりましたが、学習が終了したわけ
ではありません。その点を十分理解して授業を大切にしてください。ここから学期
終了までの授業で今年度の学習のまとめをしっかりとってください。また、3月10
日は「東京平和の日」です。東京に大空襲があった日です。3月11日は東日本大
震災が発災した日です。過去から学び現在、そして未来を考えることも忘れないで
ください。

★「相談しようよ！」

卒業を迎えたり、進級を控えたりしている時期、さまざまな思いを描くことがあ
らうかと思います。個別に先生に相談してみてください。スクールカウンセラーの
先生に相談してみてください。心を穏やかに整えて新学期を迎えましょう。遠慮な
く連絡してください！

★新型コロナウイルス感染症防止対応について

引き続き、規則正しい生活、マスクの着用、手洗い、3密の回避など、適切に進
めて参ります。ご家庭におかれましてもよろしくご理解ご協力方、お願いいたしま
す。



教科作品展

石川台中学校では、2/9（火）から2/17（水）まで、校内で教科作品展を開催しました。今年度はコロナ禍の影響で、保護者の皆様にお越しいただくことはできませんでしたが、作品の展示は例年通り行いました。

展示の見学は、各学級を2グループずつに分け、時間をずらして行いました。生徒たちは自分や仲間の作品を見ながら、思い思いの感想をワークシートに書き込んでいました。

校内研究会

校内研究会を実施しました

研究主任 谷口 舞香

本校では大田区教育委員会より令和2・3年度の大田区教育推進校としての指定を受け、「読解力を向上させる指導の工夫」というテーマの元、全校教職員一丸となって生徒の読解力向上に努めています。「読解力」と聞くと「国語の授業でやるような、文章を読んで理解すること」だと思われがちですが、本校では「情報を探し出し、理解し、評価し、熟考する」ことを目指しています。そのため、国語の授業だけでなく全教科で読解力を向上させる取り組みを実践して行っています。2月19日（金）5時間目には今年度の総まとめとして全クラスで研究授業を行いました。

1年A組 理科 地震の起こるしくみ	1年B組 数学(標準) 資料の分析と活用	1年B組 数学(発展) 資料の分析と活用
2年A組 社会 東北地方	2年B組 国語 走れメロス	3年A,B組 現代的なリズムのダンス

また、生徒下校後は講師に玉川大学教師教育リサーチセンターの吉田和夫先生をお招きして全教員で研究会を行いました。研究授業の講評の他、来年度より開始される新学習指導要領における読解力についてや、読解力に必要なリテラシー10の力などについてお話していただきました。学んだことを日々の授業の中で実践できるよう、全教員が更なる技量向上に努めてまいります。